



問 ①若者が抱える将来不安と若年人口減や未婚率増との相関についての認識は。また、対策の理念は。
②経済的な負担軽減を、世帯の所得などにかかわらず拡充する方向性と、受益者負担を求める放課後児童クラブの利用料の適

少子化対策は



三好 剛史
(30分) 無所属

問 市民団体代表者からの面会要望への丁寧、真摯な対応についてや、議場での建設的なやりとりについて、市長と議論を重ねてきた。
市長には誠実な態度が欠けており、誠の心をもって職務を遂行するべきではないかと質問、



石岡 久彌
(30分) 無所属

市長は対応すべきでは

提言する。
答 私はそのような言動を取ったことはない。極めて失礼な発言であり、決して聞き流すこととはできない。発言の撤回を求める。

正化は並立し得ないと考えるが。
答 ①若者が抱える将来不安のうち、雇用や収入の状況が未婚化などに一定の影響を及ぼしていると認識している。今後の少子化対策は、不安の解消に努め、自身が望む生き方を実現できる環境を整えていくことが重要と考えている。
②子育て家庭の経済的負担の軽減と質の高いサービスの維持を両立させるため、今年度、第1子の保育料や放課後児童クラブの利用料の適正化について検討することとしている。

6月定例会の開催予定

日	月	火	水	木	金	土
5/31	6/1	2	3	4	5	6
					★本会議 (市長提案 説明など)	
7	8	9	10	11	12	13
			議会運営 委員会			
14	15	16	17	18	19	20
	★本会議(一般質問)			★本会議 (一般質問など)	常任 委員会	
21	22	23	24	25	26	27
			議会運営 委員会 ★本会議 (委員長報告・ 討論採決など)			

○本会議・委員会とも午前10時から開会の予定です。
(ただし、6月24日の本会議は午後1時からの予定)
★印の日は、本会議の生中継をインターネット配信します。
○詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。☎084-928-1136

傍聴について



**インターネット
中継について**



○傍聴席は、議場に76席(うち車いす用4席)、委員会室に6席～9席あります。
また、本会議では、音声聞き取りにくい方や補聴器、人工内耳をご利用の方に目的の音声だけをクリアに届けることができるヒアリンググループ(磁気グループ)システムを傍聴席に設置し、手話通訳も行っています。

問

①補聴器助成の効果は。

聞こえによる社会参加の格差をなくす取り組みは

答 児童館が担うべき機能はすでに市内に展開されており、新たな児童館の設置は考えていない。

問

児童館の設置を求める。

子どもの居場所の充実



塩沢 光江
(30分) 無所属

②本市ではフレイルチェックあるいは特定健診での聴力検査は行われていない。実施についての検討を要望する。

答 ①補聴器購入のきっかけとなったとの声も多く、アンケートでは約9割の方にコミュニケーションや外出機会が増えていることが伺え、事業の効果が表れていると受け止めている。
②健康診査などで導入する予定はないが、保健師が訪問した際にチェックを行い、日常生活で気をつけることの助言を行っている。